

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日					
イーリスうるま		2026 年 4 月 1 日					
		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	1	利用児童が多い日には活動内容や時間を工夫してスペースの確保を行っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	1		
	3	事業所の設備等について、合理的配慮が適切になされているか	5	1		・声を出し合い、アイデアで配慮が適切に出来るよう努めていると思うが、広すぎて細かなところが行き届いていない	
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6				
	5	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	6	この自己評価表の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	6				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2			
	8	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			・定期的に職員研修を実施している。また、関心のある研修については個人での受講を推奨している。 ・児発管を筆頭に事業所内研修があるのもすごくいいと思う。	
適切な 支援の 提供	9	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6				
	10	アセスメントを適切に行い、児童と保護者のニーズや課題を把握し個別指導を行っているか。	5		1	・アセスメントツールに何があるのか無知なので学んでいきたい。	
	11	活動内容はチームで計画されているか。	6			・活動のリーダーが主となって、職員全体で意見を出しあいながら活動内容を考えている ・その日のリーダーの個性が出つつも、一生懸命計画していることが伝わる為頑張ろうと思える	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			・前月に利用予定表を組み、活動内容が偏らないようにしている。 ・固定化されないようにすぐく努力している面と、固定化してレベルの把握や成長段階を見れる機会があっても	
	13	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6			・児童の波多津段階に合わせてチームごとに活動を行ったりその日の様子に応じて個別活動をしている ・職員一人ひとりがよく考え悩みながらも、頑張って判断・支援していると思う	
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			・毎朝職員ミーティングを行い、情報共有している。 ・朝礼後、毎朝行えている。正直1時間では足りないため、もっと話す時間が欲しい	
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1		・支援終了後に、児童の様子を共有。当日難しい場合は翌朝のミーティングで共有している。 ・毎日共有、相談しあって支援していこうという熱い思いから時間が足りないように感じる	
	16	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1		・毎朝担当児童を振分け、担当以外の児童を対応した場合は職員間で引継ぎを行い、対応内容を記録している。 ・ケア記録まで時間内で終わらせることが難しい。	
	17	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1			
	18	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	1			
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1			
	20	保育園や学校との情報共有（年間計画・行事予定の交換、子どもの送迎時間の確認等）、連絡調整を適切に行っているか	5	1		・日々の送迎時やモニタリング会議の際に保育園との情報共有を行っている。	

関係機関や保護者との連携	21	医療的ケアが必要な児童を受け入れる際は、児童の主治医等と連絡体制を整えているか	3	3			
	22	就学前に利用していた保育所等や事業発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		・同一事業所内に、児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援がある為、密に情報共有を行っている	
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	4	2			
	24	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	2		
	25	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	3	2		
	26	子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を行っているか	5	1		・日々の送迎時やモニタリング会議の際に保育園との情報共有を行っている。	
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	2			
保護者への説明等	28	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1			
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	5	1		・個人の意見ではなく職員間で共有した内容をもとに伝えるようにしている。	
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催し保護者同士の連携を支援しているか	3	1	2		
	31	苦情について対応体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、迅速且つ適切に対応できているか	5	1		・真摯に受け止め、すぐに答えられない場合は職員間で確認し迅速に対応できるよう努めている。	
	32	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1		・毎月事業所だよりや利用予定表を発行し、必要に応じて都度連絡を行っている。	
	33	個人情報は十分に注意しているか	5	1		・個人情報ファイルは鍵付きの書類棚にて適切に保管している。	
	34	障害のある子や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		・日々の送迎時にその日の児童の様子を細かく伝える。	
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3	2	・地域に身近だとは思いが企画までは至っていないように感じる。演奏会等へ行って地域との繋がりを広げたらもっと良いと思っている。	
非常時等の対応	36	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6				
	37	非常災害時の発生に備え、定期的に避難救助等の必要な訓練を行っているか	6			・事業所内、施設内でも積極的に行っているが、スペースが広い為いろんなパターンの訓練が必要。 ・定期的に避難訓練を実施している。	
	38	虐待を防止するため職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6				
	40	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1			